



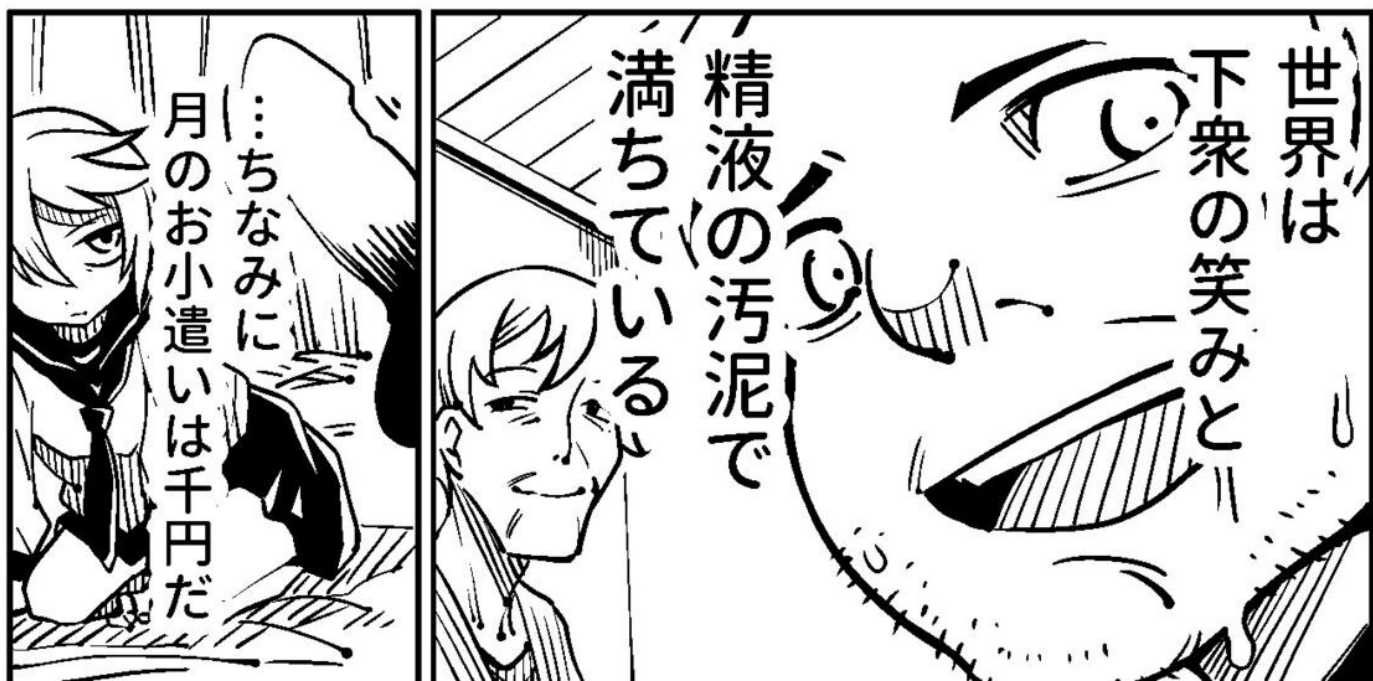
Little World

リトル・ワールド



わたしを犯す権利の
価値は

1時間で5万円だった

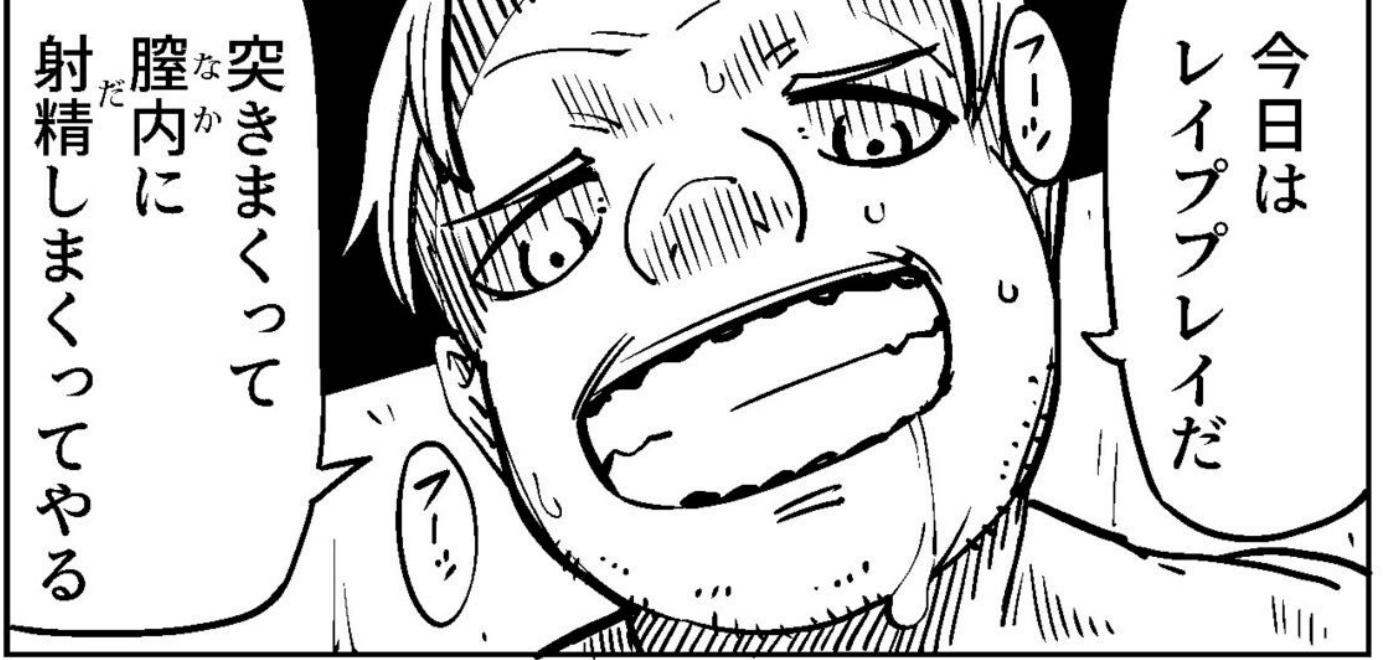


世界は
下衆の笑みと

精液の汚泥で
満ちている

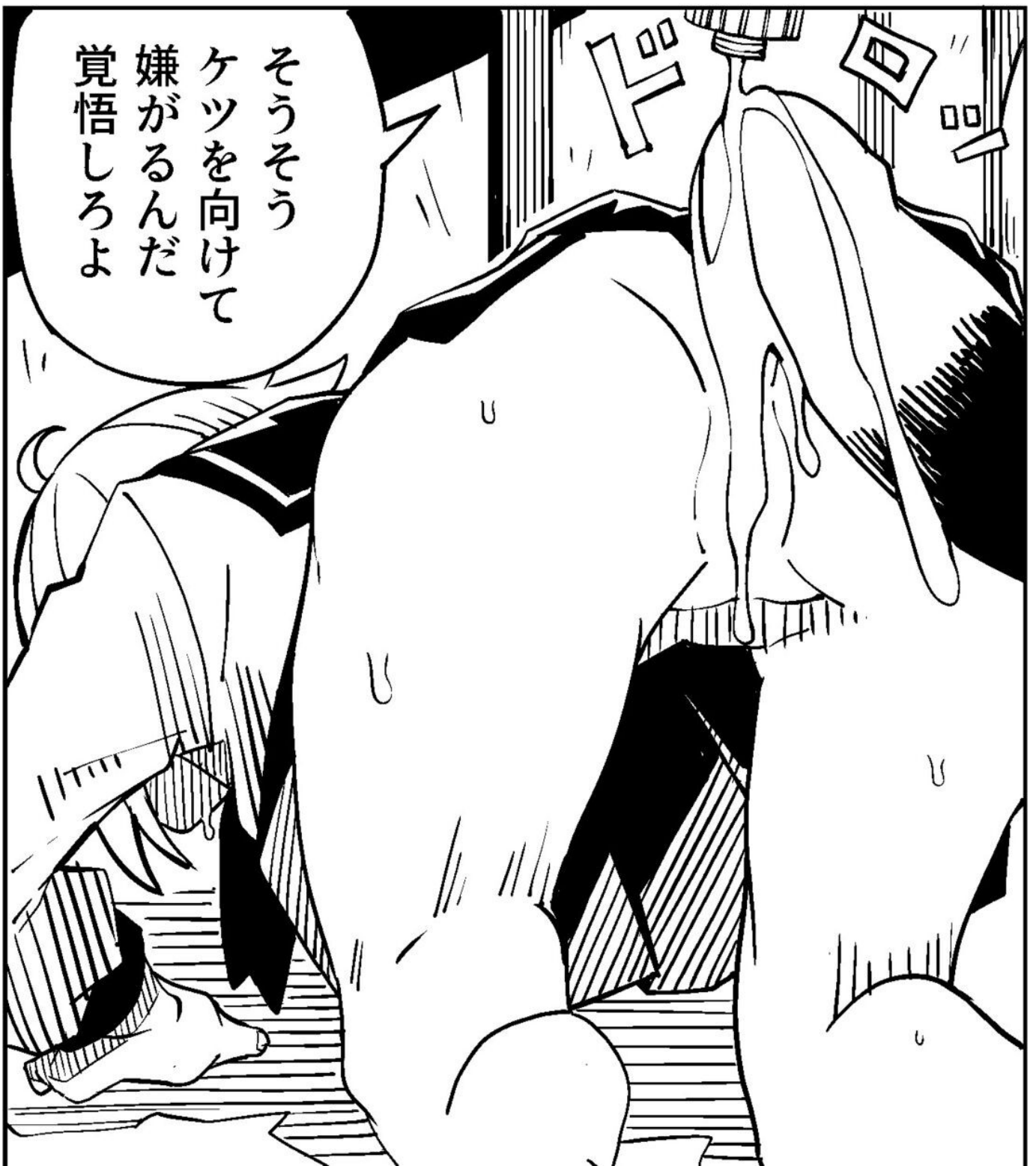
…ちなみに
月のお小遣いは千円だ



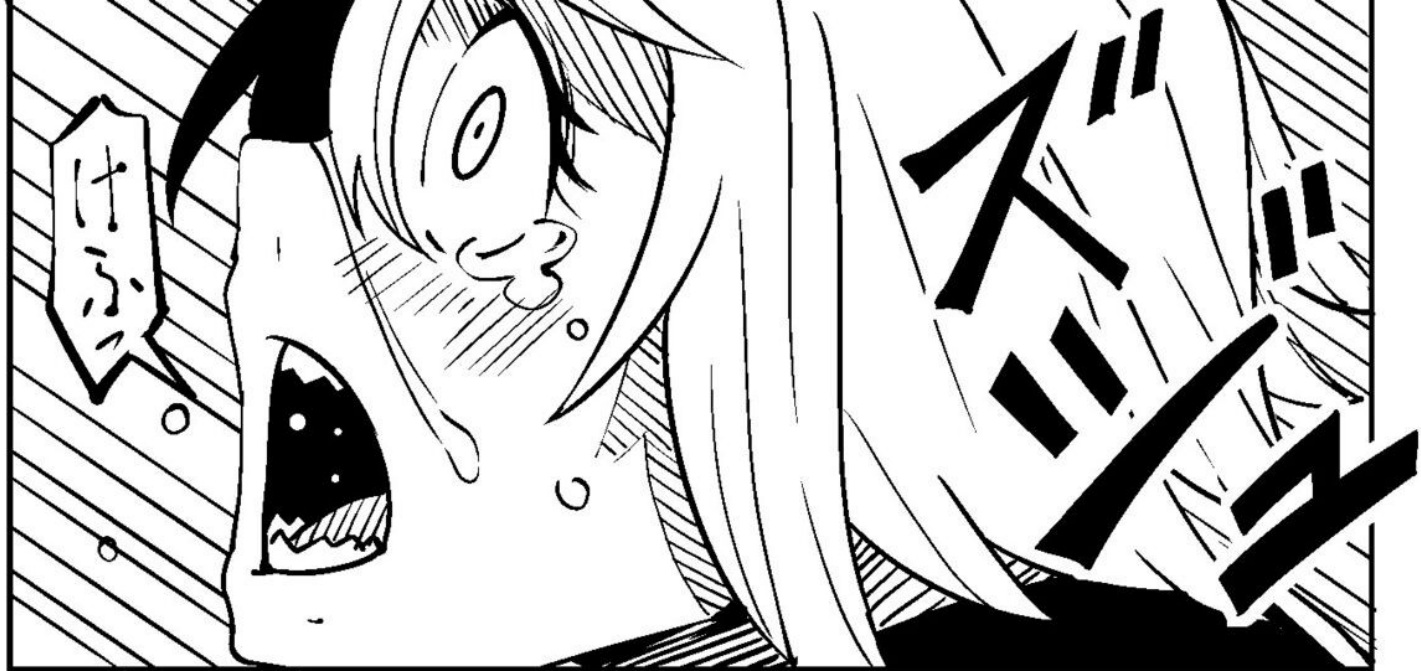


今日は
レイププレイだ

突きまくって
腔^{なか}内に
射精^だしまくってやる



そうそう
ケツを向けて
嫌がるんだ
覚悟しろよ





おいおい

べーお

なに感じちやってる
わけ?
嫌がれつつつたろ?



あーもう決めた
追加料金払ってでも
孕^だむまで射精してやる

!?!?

やあ

アアア



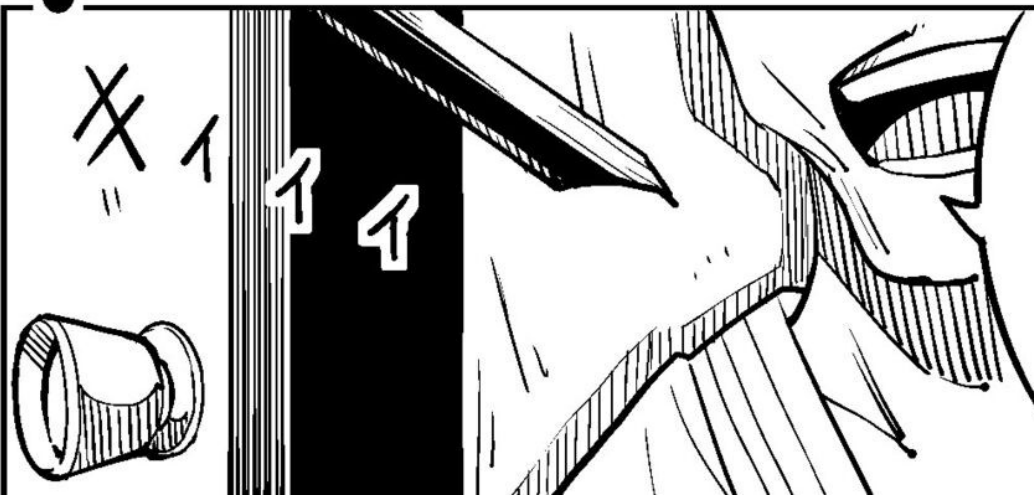
お？ 奥まで入れたら
絞り取る動きしてくるけど
そんなに赤ちゃん欲しい？

だったら
本気で動くぞお



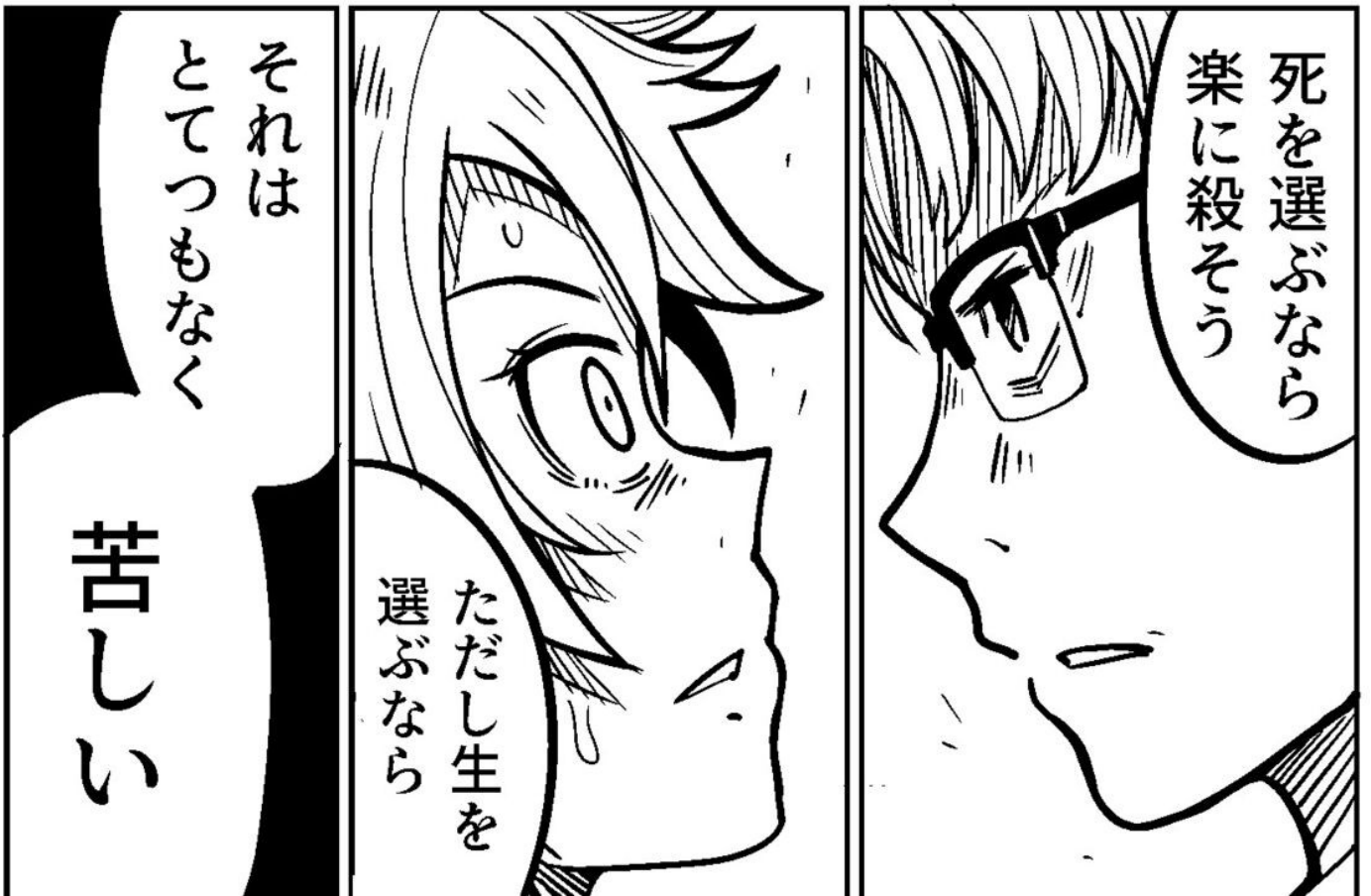


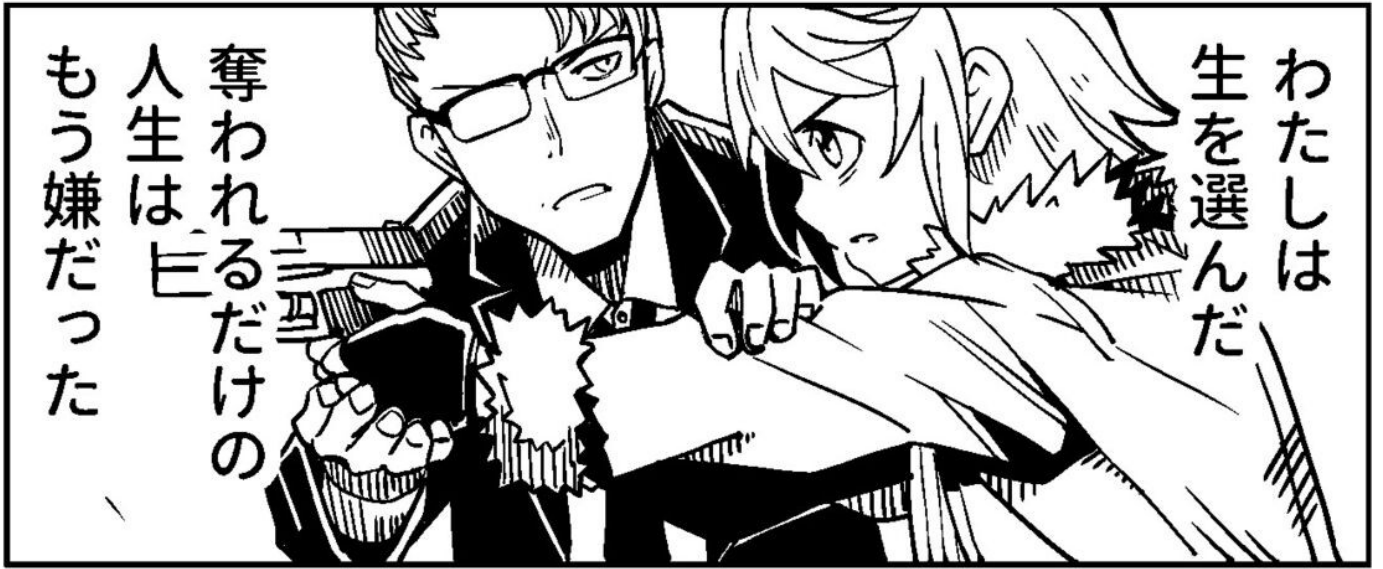
言つとくけど
ピル飲んで
るからねー





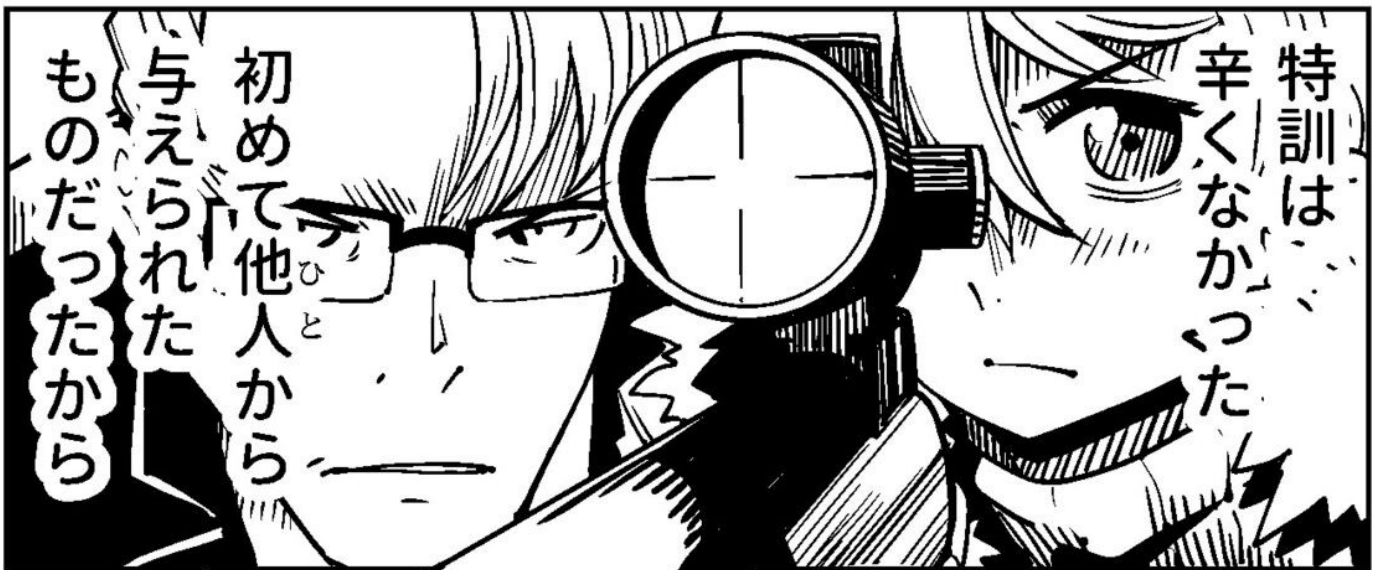






わたしは
生を選んだ

奪われるだけの
人生は
もう嫌だった



特訓は
辛くなかった

初めて他人から
与えられた
ものだったから



彼は優しくも厳しくも
なかった

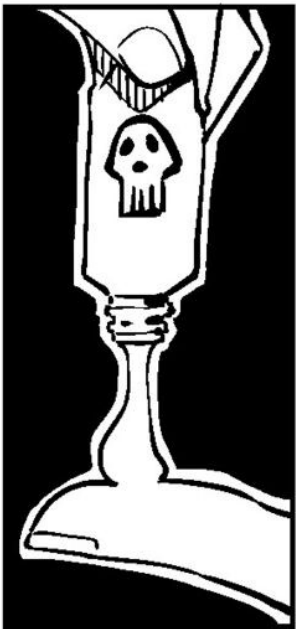
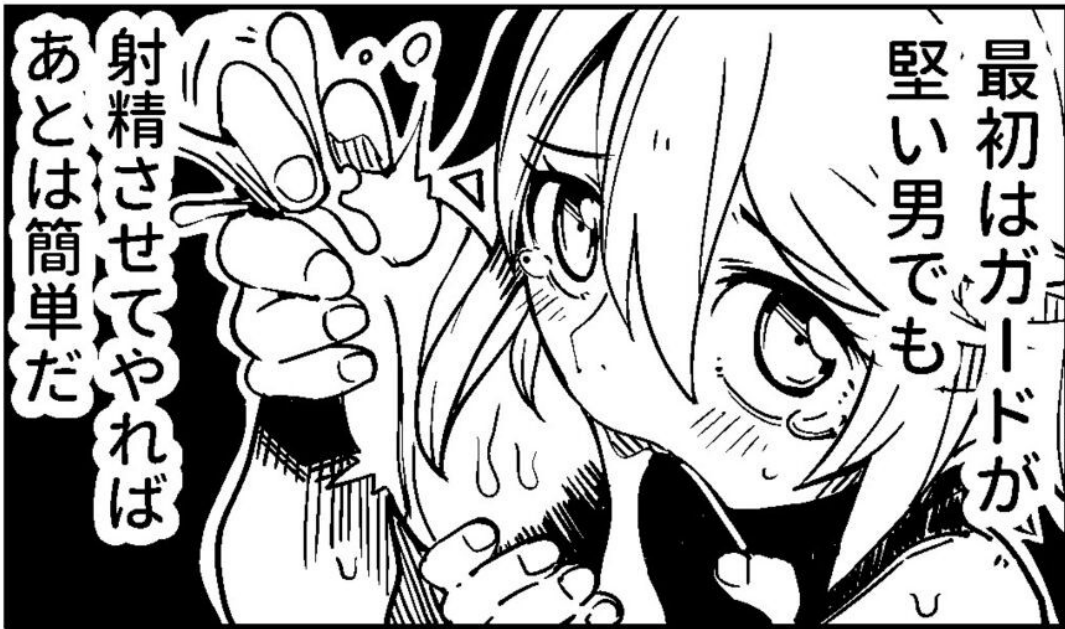
ただ無機質に
わたしに接した

それが何よりも
心地良かった



殺しは思ったよりも
簡単だった

小さな女の子と
いうだけで
誰もが油断した



射精させてやれば
あとは簡単だ

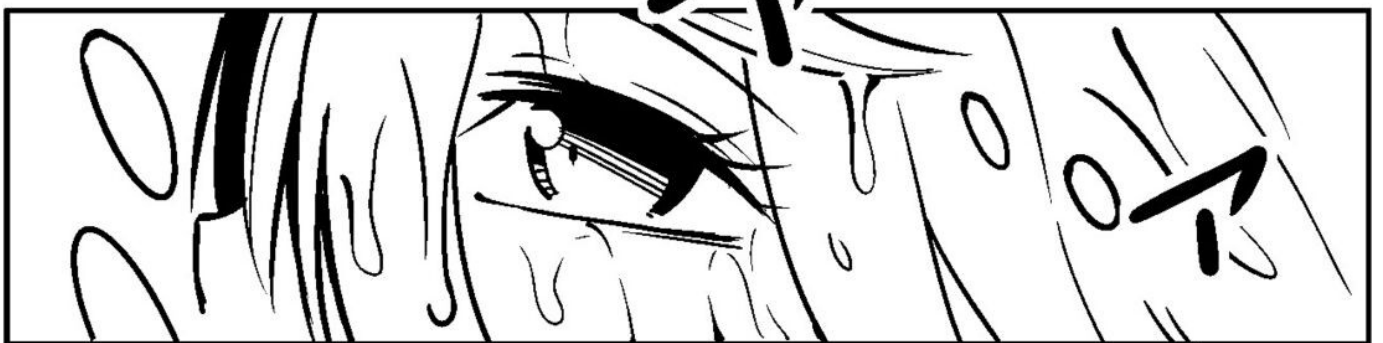
最初はガードが
堅い男でも



痛みにも鈍い

反射神経は機能せず

射精中の男は隙しかない



そんなある日



わたしに
声をかけてきた
男がいた



最初は無視した



だけど

この広い世界で

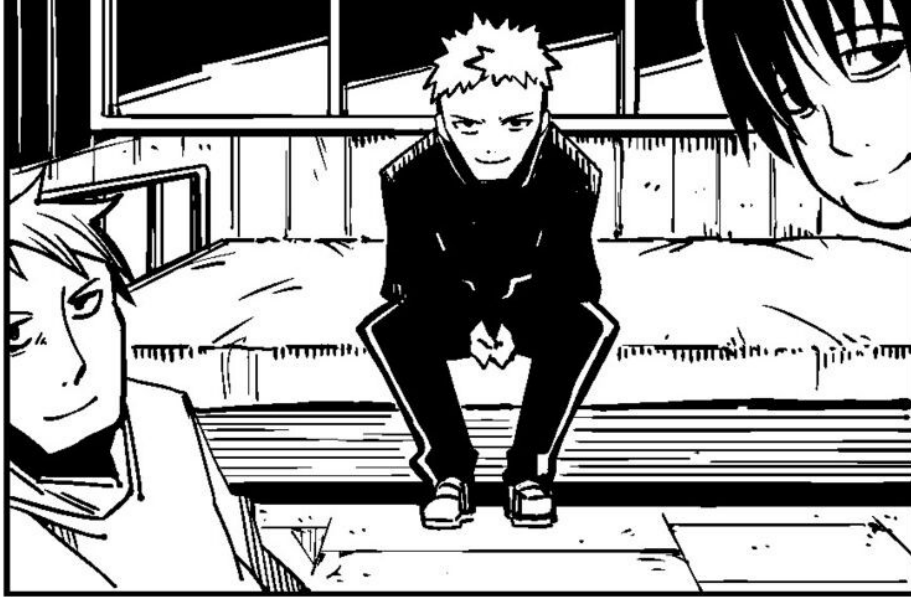


小さなわたしを
見つけて
くれる人

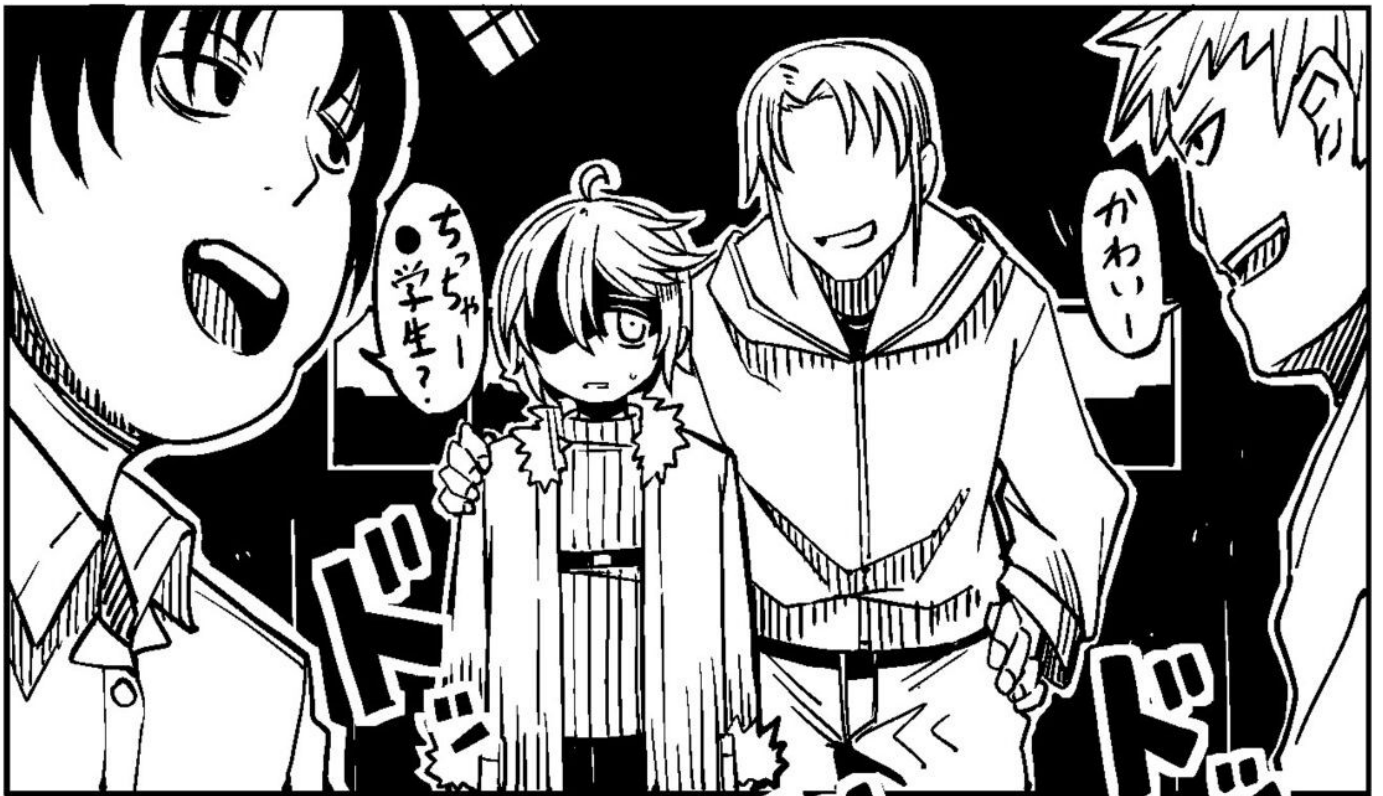
だけど

男とは街の
至るところで
会うようになった





そんなわけが
なかった



ちっちゃい
●学生?

かわいー

可愛

可愛

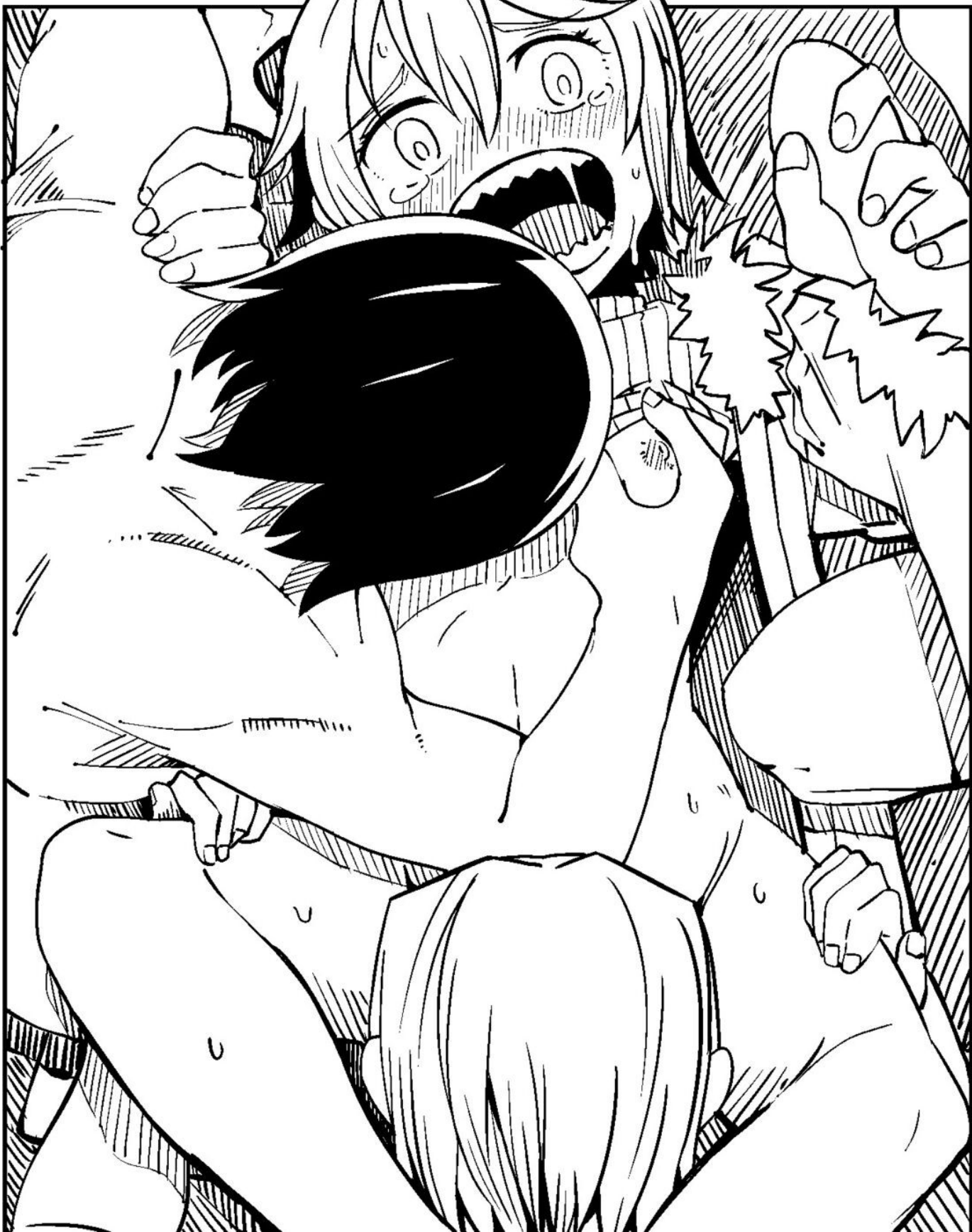


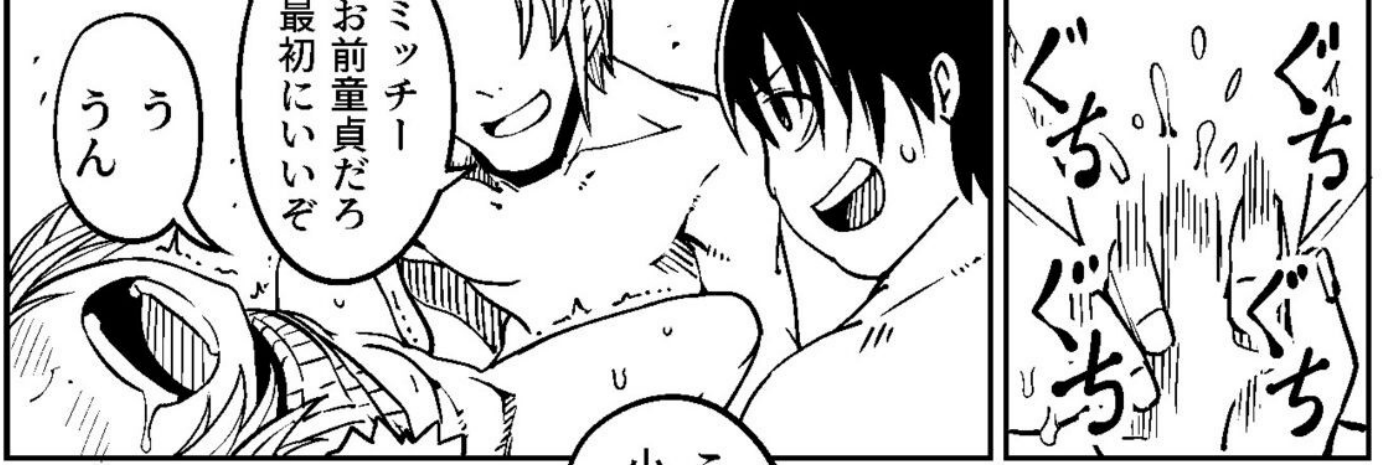
殺し屋が
他人の飲み物なんて
飲んじゃダメでしょ

世界は未だに

わたしを
嘲笑う

ドツ
ダラ





うん

ミッチー
お前童貞だろ
最初にいいぞ

ぐちぐち
ぐちぐち



童貞卒業
か……!

レレイプで

ここんな
小さな女の子で

や……



おっ……

ヌルヌルで

こここれが

女の子の
膣内……

ズズズズ



すすい

お

お

お

本当に
おおまんこが
ボクの童貞チンポを



は

た食べてる……!

は

はあっ



す吸い付いて…
ここれオナホより
気持ちいい!

やばい

ももっ

射精る

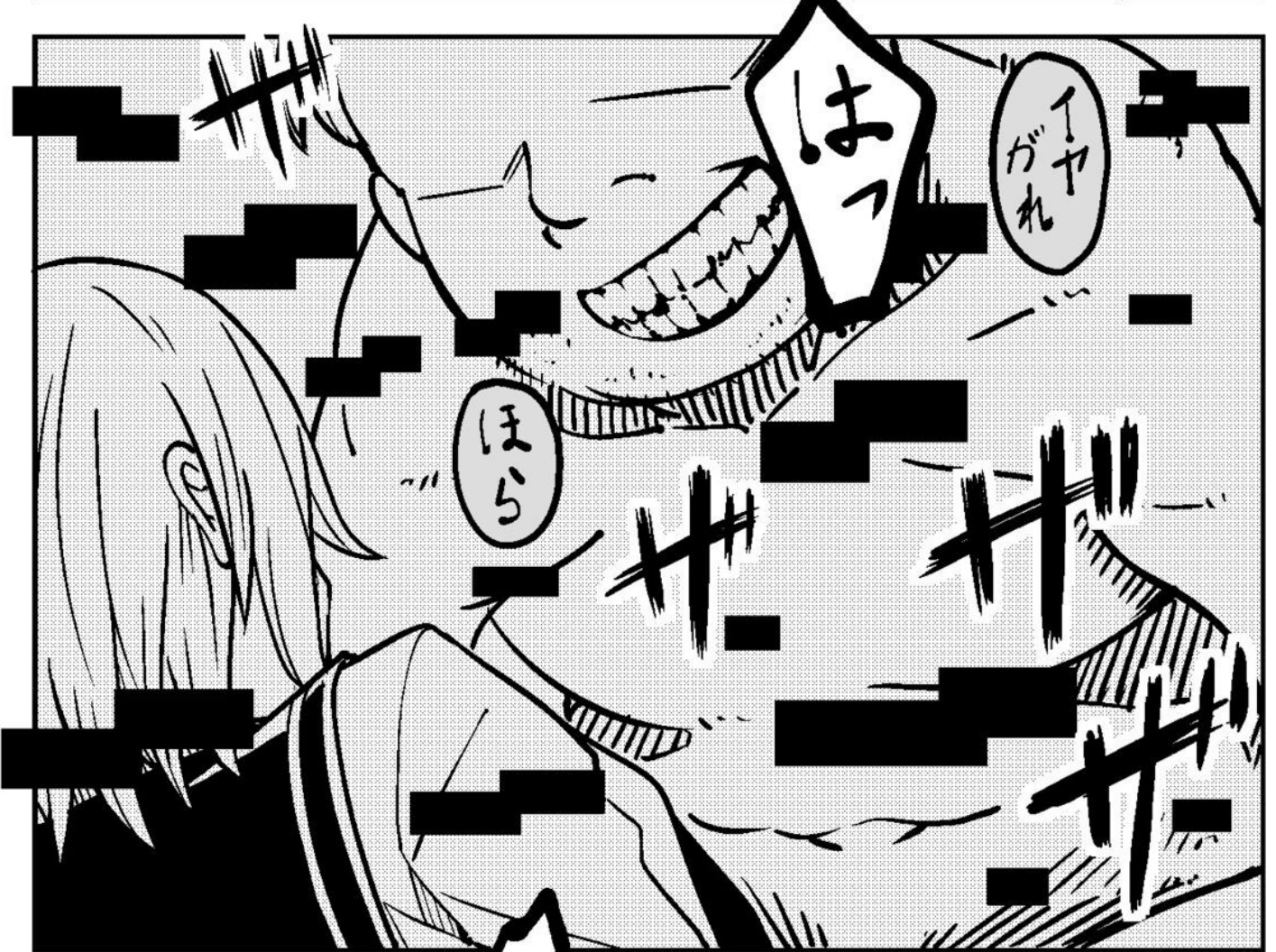


じ人生初の
腔内射精…
き気持ち
良すぎる
ピピル
飲んで
ないよね?
これもしかして
ボボクとの…
できたんじゃない?





見て
い今まで
出たことのない
量が出たよ



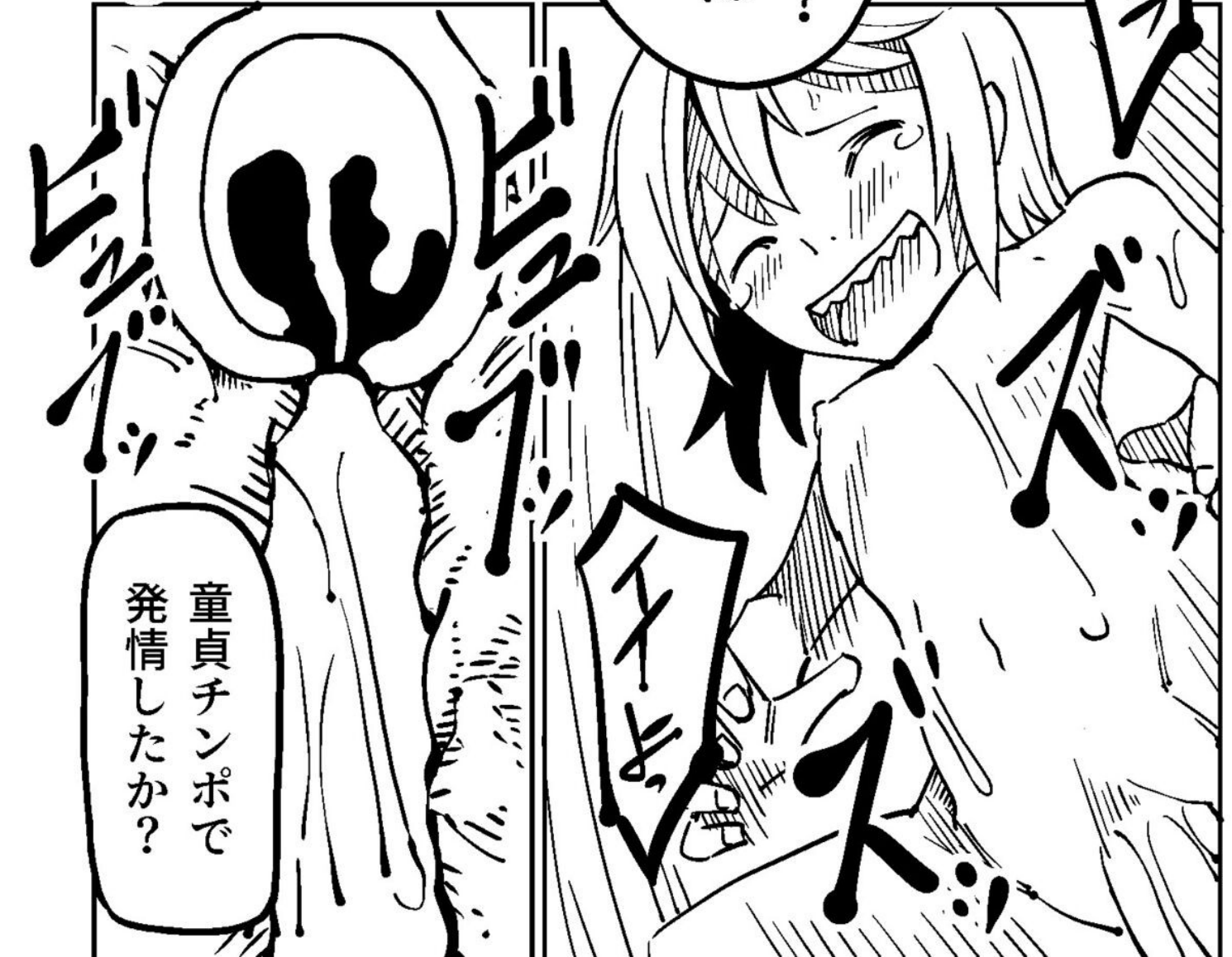
結局のところ
これが世界だ



よーし
次のチンポだ

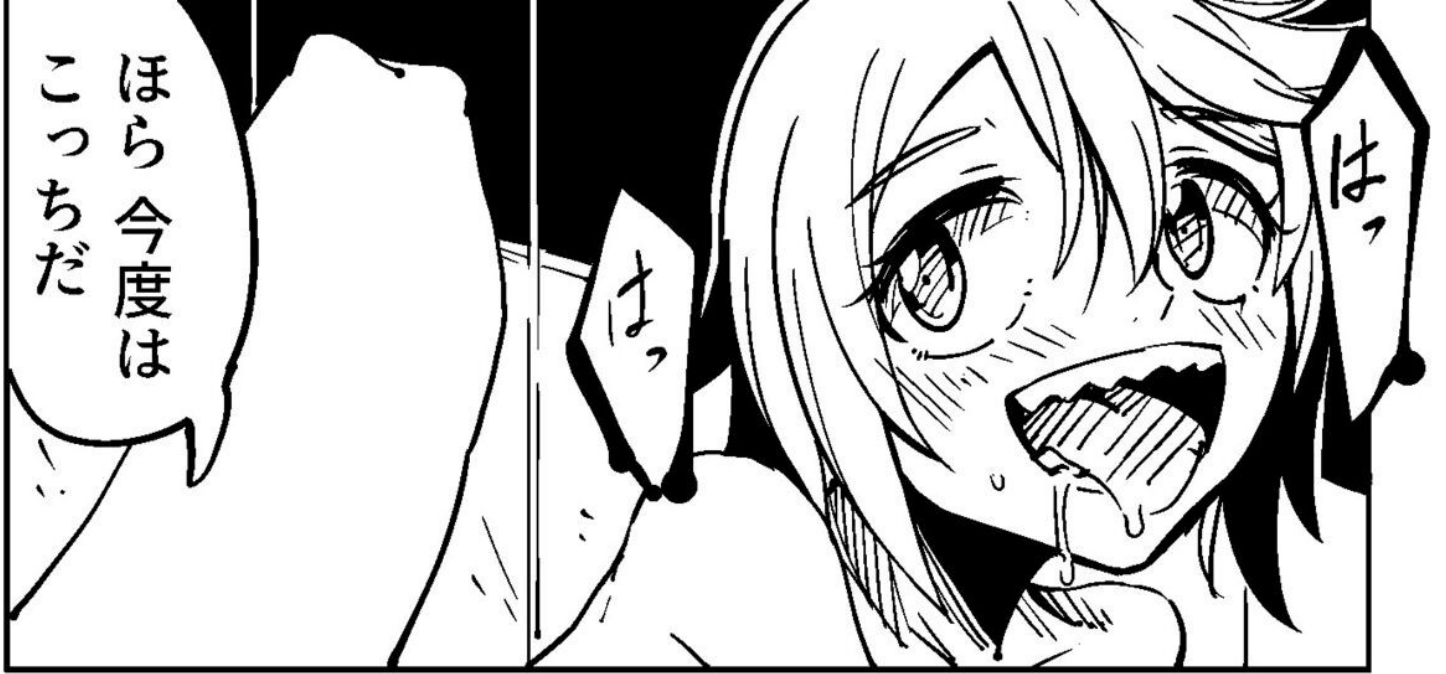


おどろきました？
急に乗り気になっただぞ？



童貞チンポで
発情したか？





ほら今度は
こっちだ

は

は



どっりまでも
深く遠く



ねねえ
このあとは？

十カ

あの人は殺す以外は
好きにしていって
言ってたぜ

じゃじゃあ
こんな可愛くて
ちっちゃい女の子が
せ性奴隷か…!!

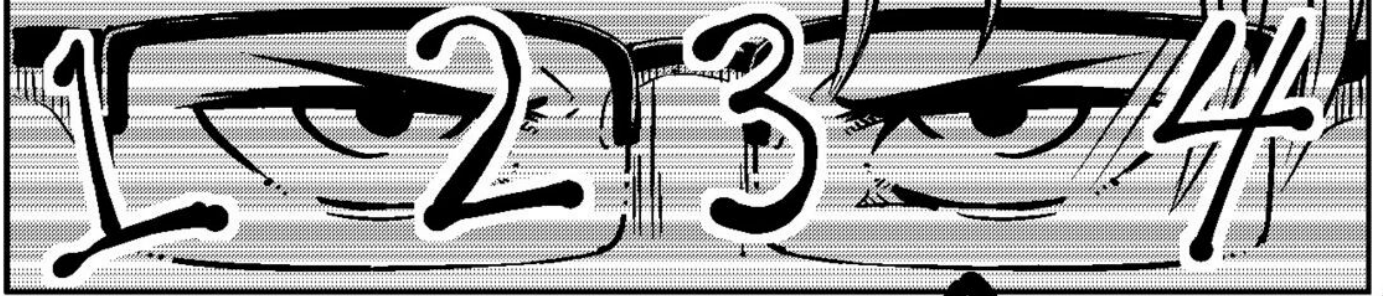
でてる

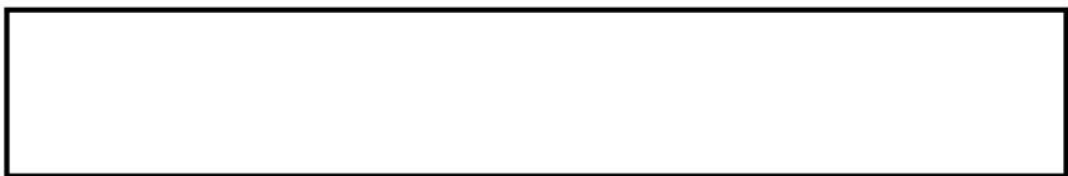
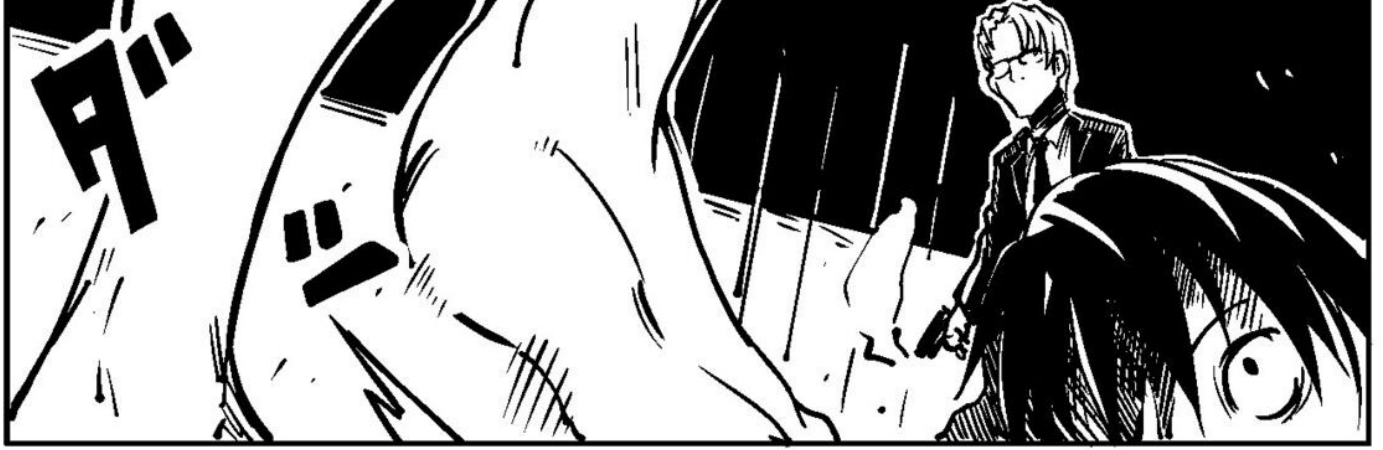
世界は下衆の
笑いと
精液の汚泥で
満ちている



世界に沈む
小さなわたしを
見つけてくれる
人なんて









冷徹な殺し屋を
作るには

崇拜させるのが
最良の方法だ



不幸な境遇を
仕組んで
助けるだけでは
ダメだ

自分を救って
くれるのは
ただの一人だと
思い込ませて
初めて
「教祖」となる



だがそれでもまだ不十分

いつか真実を知り
俺を殺すとき

彼女は世界の
全てを憎み殺すことができる

真の殺し屋と
なるだろう

